

犯罪被害者週間

11月25日(日)～12月1日(土)

あなたは、自分や大切な人が犯罪被害にあうことを、想像したことがありますか。
決して他人事ではなく、誰の身にも起こり得ることです。
一人ひとりが、少しの勇気を出して、傷ついた人に寄り添い地域・社会に
助け合いのきずなを広げていきましょう。

「県民のつどい」

日時

平成30年

12月1日(土)

14:00～16:30

場所

秋田拠点センターALVE(アルヴェ)
きらめき広場・多目的ホール

内容

● 講演『被害者遺族となって』

渡邊 佳子 氏

公益社団法人ふくしま被害者支援センター支援員
少年犯罪被害当事者の会会員

入場無料

お申込みは 秋田県 県民生活課 まで

TEL.018-860-1522



犯罪被害者等支援
シンボルマーク
「ギュっとちゃん」

〈プロフィール〉 平成8年、当時16歳で高校2年生の長女を、同じ高校2年生男子に殺害された。更に発覚を恐れたその母親と共謀し、遺体を山中に遺棄し、社会的な話題となった。

現在、公益社団法人ふくしま被害者支援センターで支援員として活動しているほか、福島県内で高校生・大学生を対象とした「命の教室」の講師として講話活動を行っている。また、少年犯罪被害当事者の会会員、一般社団法人日本グリーフケア・アドバイザーとして活動している。

● 犯罪の被害を受けた方々への子ども達の思い

命の大切さ学習教室作文コンクール表彰式・朗読

● 音楽演奏

秋田市立桜中学校吹奏楽部よりアンサンブル

主催 秋田県・秋田県人権啓発活動ネットワーク協議会

共催 秋田県警察・(公社)秋田被害者支援センター・秋田県被害者支援連絡協議会

後援 秋田県教育委員会・秋田県市長会・秋田県町村会・(公社)秋田県防犯協会連合会・秋田県倫理法人会・
秋田県青少年保護育成委員連絡協議会・(公財)暴力団壊滅秋田県民会議・(一社)秋田県交通安全協会・秋田弁護士会

犯罪被害者週間「県民のつどい」

プログラム

- 主催者等挨拶 14:00~14:15
- 来賓挨拶・紹介 14:15~14:20
- 犯罪の被害を受けた方々への子ども達の思い 14:20~14:50
- 音楽演奏 秋田市立桜中学校吹奏楽部よりアンサンブル 14:50~15:10
- 講演『演題：被害者遺族となって』 15:25~16:25
渡邊 佳子 氏 公益社団法人ふくしま被害者支援センター支援員・少年犯罪被害当事者の会会員
- 閉会挨拶 16:25~16:30

展示ブース：特設相談室



生命のメッセージ展とは

犯罪・事故・いじめ・医療過誤・一気飲ませなどによって、理不尽に生命をうばわれた犠牲者が主役のアート展です。

犠牲者ひとりひとりの等身大の人形パネルはメッセージャーと呼ばれ、その胸元には本人の写真や家族の言葉を貼り、足元には「生きた証」である靴を置いて、命の大切さを訴えています。

赤いハートは生命のメッセージ展のシンボルです。愛する人を喪った理由の如何によらず、遺された者の思いはみんな一緒です。「未来につながるはずだった命」を想い、命を未来につなげる活動です。 つながれ つながれ いのち

- 生命のメッセージ展、犯罪被害者のいのちのパネル展、被害者団体・自助グループ等の取組を紹介するパネル展、「犯罪被害者等の手記」やパンフレットの配布
- 会場に特設相談室を設け、警察職員や被害者支援センターの相談員が相談対応します。スタッフに気軽にお声をおかけください。

参加申込み方法

定員は200名です。

- FAXによるお申し込み
下記申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお送りください。
- 電話によるお申し込み
秋田県生活環境部県民生活課
安全安心まちづくり班 TEL. 018-860-1522

【申込み締切】平成30年11月22日(木)

会場

秋田拠点センターALVE (秋田市東通仲町4番1号)



FAX.018-860-3891 秋田県生活環境部県民生活課安全安心まちづくり班 行

参加者(代表者)のお名前	団体の場合の人数	合計	人
参加者(代表者)の電話番号	市外局番()	—	